

地域連携センター便り

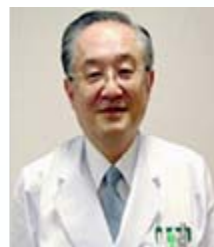
上越総合病院 地域連携センター

〒943-8507 上越市大道福田148-1 18号 (2011.11)



新施設開設のご挨拶

病院長 外山 譲二



本年10月より、集中治療病棟 (ICU) をはじめ、多くの新施設を開設いたしました。ここで、これまでの経緯を含めて、病院の現状と新機能についてご紹介したいと思います。

平成18年4月、これまでの199床から308床に増設して、五智から現在の大道福田に移転新築しました。当初は200床が一般病床で、残り約100床が療養病床でした。その後、急性期患者の増加に伴い、新築6年目の現在は、250床が急性期DPC病棟 (7:1 看護) で、残り50床が神経難病を中心とした障害者病棟です。慢性期患者の受け皿の必要性と、地域からのご要望もあり、平成22年7月には、100床の介護老人保健施設「アルカディア上越」を開設しました。救急外来が狭隘化して、亜急性患者の受け入れも含め、十分な機能を満たせなくなったこと、研修医の増加に伴い、教育の一貫としても、救急体制充実の要望が強まったことなどから、ICUの設置が求められるようになってきました。そこで今回、ナイトベット (施設などからの紹介患者に有用) も含めた10床の集中治療病棟 (ICU、正確にはHCU) を、従来の救急外来に隣接して、開設しました。

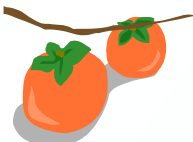
一方、当院は新築開院時には想定していなかった「がん治療」も、病院の規模の拡大に伴い、その整備が必要との声が高まっていました。そんな中で、地元篤志家よりの寄付を機に、平成21年8月から、世界最高水準の放射線治療が開始されました。このことは、外科、内科に限らず、各科における癌の診断と治療のレベルアップに繋がりました。癌の早期診断の要望が強まり、人間ドック受診者の増加と相まって、新設から間がない健診センターも手狭になってしまい、平成23年2月に収容数を増加して移設開設しました。人間ドックは、旧病院時代の3倍以上の取り扱い数にもかかわらず、すぐに予約が埋まってしまう現状です。最近市民の間では、癌の早期診断や予防医学への関心はかなり高まってきたように思われます。

医療機関様からのご紹介・お問い合わせは

地域連携センター

電話 025-524-3000(代表)

FAX 025-524-3140 まで





近年「がん治療」は、放射線治療だけでなく、内科的な薬による治療(化学療法)も飛躍的な進歩をしております。いわゆる「ケモラジ」といわれる放射線治療と化学療法を組み合わせた治療でも根治の可能性が出てきて、手術療法から移行しつつあります。そこで当院では、このケモラジを通院治療で可能にするように、本年10月より25床の外來がん化学療法センターも開設しました。2015年には、日本人の3人に2人が癌になり、2人に1人が癌で亡くなる(2015年問題)と言われております。当院では下記の3項目に加え、4つ目の目標として「がん治療」も掲げることいたしました。

平成18年の新築時の目標としては、1)救急災害対策 2)少子高齢化対策 3)予防医学を掲げました。今回の10月の新しい施設整備としては、この中の高齢化対策として「神経難病リハビリセンター」を、少子化対策として「生殖医療センター(不妊外來)」も移設開設しました。

上越総合病院は、地域の皆様のお役にたてるように、今後も誠心誠意努力していく所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

上越総合病院のICU開設からの1ヶ月

救急科部長 丸山 正則



10月3日から上越総合病院に6床のICUベッド(内個室2床)と4床のナイトベッドから成る集中治療病棟(ICU)がオープンした。聞くところによれば、県内の厚生連の病院でICUを開設するのは当院が最初だという。病院の構造上、病棟・手術室から、やや離れた所に設置せざるを得ないという位置的不利もあり、ICUをスタートさせてもどれ程の患者が収容されてくるのか一抹の不安の内に10月3日を迎えた。私は新潟市民病院、県立中央病院と過去2回のICU開設の経験があり、いずれも開設当初は開店休業とは言わないまでも閑古鳥が鳴きかねない状況だった。ところが当院の場合、開設するやICUベッドはほぼ滞りなく稼働し、当初の不安はまったくの杞憂であった。今時の若い医師のほとんどがICUというものの存在に何の違和感もなく、当たり前診療施設として利用する時代になっていたことに加え、当院がICUを持って余さないだけの高度な診療レベルに達していたことの証でもあろう。開設に際しては、配属されるナースを始めとするスタッフ教育が必須と考え、1ヶ月程度は前倒しての発令を要請したが、実際には1週間の余裕しか与えられなかった。それにも関わらず、準備は万端に整えられ、ナース・ME(臨床工学士)の対応も上々で、開設1ヵ月とは思えぬ程、首尾よく運営されている。ICUと言いながら看護師定数の関係上、ICU加算は望めず、ハイケア加算でのスタートであるが、それにしても10床満床は無理で、原則8床使用がリミットになっている。できるだけ近い将来、看護スタッフの数を充足してもらい、10床のフル稼働を目指したいものである。

つけてもスタッフは一丸となって、ICUができて良かったとすべての人に喜んでもらえる運営を目指して頑張っている。

化学療法室稼働し始めました



外科部長 CRST委員長 藤田 亘浩



平成23年10月3日からICUなどと並んで新しく化学療法室が稼働し始めました。これに先立ち化学療法委員会からCRST(化学療法放射線治療サポートチーム)が結成され、半年以上にわたって運営など様々な問題に対して検討してきました。CRSTのメンバーは院長はじめ、医師、看護師はもちろんのこと、薬剤部、リハビリや医事課、訪問看護センター上越など様々な職種の方たちで構成されています。組織構成としてはCRSTの下にがん化学療法サポートチームや化学療法ワーキンググループなどが構成され、それぞれ検討した問題をさらにCRST全体でも吸い上げて議論しながら、これからも様々な問題について検討していく予定です。先だって化学療法室マニュアルも第一版ながら完成し、化学療法室はじめ、病棟など各部署に配置することとなりましたので、抗がん剤治療に役立てていただければと思います。今のところ稼働したばかりで一日当たりの利用患者さんは少ないですが、化学療法室は25床の稼働を目標としてスタートしました。電動リクライニング付の椅子タイプとベッドが半々くらい入っており、病状やご本人の希望、またライフスタイルなどに合わせてゆったりと治療が受けられるように配慮されています。また、化学療法室には抗がん剤などがん治療にまつわる治療相談室なども併設されており今後の利用も期待されています。院内ではかなりはずれにあるので移動が少し大変かもしれませんが、これからも治療を受けられる患者さんの声に耳を傾けながら、今後も増えるであろう病气と闘う患者さんたちに、少しでもリラックスして治療に臨める環境を目指してスタッフ一同頑張っていきたいと思っています。



座り心地のよいリクライニングシート



注射の調製をおこなう安全キャビネット

医療機関様からのご紹介・お問い合わせは

地域連携センター

電話 025-524-3000(代表)

FAX 025-524-3140 まで



生殖医療センターのご案内



産婦人科部長 菅谷 進

10月3日から、不妊内分泌外来を生殖医療センターと名称を変更し新たにスタートしました。診療内容は不妊症の一般検査および治療、人工授精、生殖補助医療である体外受精・顕微授精および凍結融解胚移植です。従来、体外受精は病棟に入院し、採卵は手術室で行うという治療の形態でありました。しかし、治療を受ける患者さんの利便性を考慮し、今回の増築移転により外来診療および生殖補助医療(採卵・胚移植)をすべて同一のフロアで行えるようにしました。当院の不妊治療の特徴は、妊娠した方の安全性を考慮し、できるだけ多胎妊娠を防止し単胎妊娠をめざしていること、腹腔鏡下手術を積極的に行っていること、および男性不妊に力を入れていることです。多胎妊娠の予防のため一般不妊治療では排卵誘発剤の使用はできるだけ控えるようにし、また体外受精や顕微授精などの生殖補助医療では複数個の胚の移植は行わず、できるかぎり単一の胚を移植することを心がけています。また、腹腔鏡下手術では他院ではあまり行われていない子宮内膜症性嚢胞や子宮筋腫に対しての手術を積極的に行っています。男性不妊においては泌尿器科医の協力のもと、2名の認定生殖補助医療胚培養士とともに無精子症の患者さんの精巣内精子採取術を行い、その精子を用いての顕微授精(TESE-ICSI)を行っています。この治療を行っている施設は県内では極わずかです。

生殖医療は妊娠がゴールではありませんが、これが大きな目標であります。そのために当センターのスタッフは日々の診療に全力であたっております。宜しくお願いいたします。



待合室



採卵室



回復室



培養室

新任医師のご紹介



産婦人科医長 岡田 潤幸(おかだ ひろゆき)



10月からご縁があり産婦人科で勤務させて頂く事になりました岡田潤幸(おかだひろゆき)と申します。平成12年に長崎大学を卒業し、新潟大学産婦人科に入局したのち県内外各地で仕事を続けていました。

平成20年からは実家の富山にて、父が開いた産院で開業医として働いていましたが、今年4月からは北九州のセントマザー産婦人科医院にて不妊治療を専門に勉強して参りました。新潟市と富山市の丁度中間に位置する上越の地は、その町並みも両方の良い所をミックスした様な雰囲気で大変気に入っています。

全国的な産婦人科医不足が叫ばれて久しいですが、新潟そして富山でもその現状に代わりはありません。さらに女性の社会進出の機会の増加による妊婦の高齢化や合併症妊娠の増加などが拍車をかけて、周産期の現場はパンク寸前になっています。

しかしながら妊娠し子供を産み育てる事は社会の最重要な基盤ですから、お産が有る限り私たちは頑張っ行って行かねばならないと思っております。

上越総合病院産婦人科は5人の常勤医がおり、周産期～婦人科、そして不妊内分泌と幅広い診療を行っております。分娩の集約化や分業化が進む一方で本院のように女性をトータルで診療できる総合病院は、患者様のニーズのみならず産婦人科を目指す若い先生の教育、研修のためにも必要不可欠な存在だと思えます。

今後も女性が安心して、そして安全に妊娠、出産ができるような病院になりますよう甚だ微力ではありますがお手伝いさせて頂ければと思えます。

めっきり寒い季節になりました。風邪などひかないように、しっかりと体調管理をして過ごしたいと思えます。今後ともよろしく願いいたします。

編集後記

医療機関様からのご紹介・お問い合わせは
地域連携センター
電話 025-524-3000(代表)
FAX 025-524-3140 まで



2011年病院祭

検査科 山川 栄一



去る10月8日(土)に病院祭を開催いたしました。3月11日の東日本大震災により多くのイベントが中止される中での開催でしたが、1000人を越える来場者があり盛況に終わることが出来ました。メインテーマを「絆」「つながろう心と手」とし復興支援を目的とし収益金を震災義援金といたしました。イベントとしましては、新潟発アイドル Negicco(ねぎっこ)のステージをメインに日向ひょっこ踊りと津軽三味線、フラダンス、合唱、など様々な年齢の来場者が楽しめるものを企画いたしました。他にも、マンモグラフィ体験・頸動脈エコー体験・身体年齢チェックなどご自分の健康について考えていただく“きっかけづくり”、アロママッサージでリラックス、栄養科職員が腕前を振るった「焼きそば」でおなかも満たしてもらおうといった企画もあり、日頃より当院を利用いただいている方々にはもちろんのこと、利用されていない方々にも上越総合病院についてより知っていただけた1日になったと思います。私たち職員も休日返上で企画・運営にあたってまいりましたが、来場者の皆様の笑顔を見ていると頑張ってきて良かったと感じられた1日でもありました。今後も、多くの皆様に愛される上越総合病院になるよう病院祭・講演会などのイベントを企画してまいります。



平成23年11月1日現在

内 科	呼 吸 器	外 山 讓 二
	呼 吸 器	小 原 竜 軌
	呼 吸 器	諸 橋 数 昭
	呼 吸 器	岡 島 正 明
	消 化 器	武 井 伸 一
	消 化 器	合 志 聡
	消 化 器	小 野 知 巳
	消 化 器	古 川 真 一
	腎・糖尿病	亀 田 茂 美
	腎・糖尿病	小 川 麻
循 環 器 内 科		箆 島 充
		星 野 和 夫
		吉 江 幸 司
神 経 内 科		福 原 信 義
		鈴 木 隆
小 児 科		上 村 孝 則
		土 谷 修 一
		佐 藤 紘 一
外 科		本 間 憲 治
	乳腺外来	藤 田 亘 浩
		小 出 則 彦
		宮 澤 智 徳
脳 神 経 外 科		江 塚 勇
		荒 川 泰 明
		杉 原 崇 大
産 婦 人 科		相 田 浩 進
	生殖医療センター	菅 谷 威
		廣 井 幸 芳
		岡 田 潤 幸
耳 鼻 咽 喉 科		坪 田 雅 仁
眼 科		佐 藤 昭 一
		藤 田 和 也
整 形 外 科		松 本 峰 雄
皮 膚 科		土 屋 和 夫
泌 尿 器 科		里 見 定 信
救 急 科		丸 山 正 則
放 射 線 治 療 科		江 部 和 勇
病 理 検 査 科		巻 淵 隆 夫
歯 科 口 腔 外 科		桑 原 徹
歯 科		服 部 心 み

上越総合病院 外来診療担当表

TEL 025-524-3000

診療科	月	火	水	木	金	土	診療開始～受付終了時間	
内科	1 診 新患	合志 聡	交代制	交代制	小野 知巳	古川 真一	交代制	8:30～11:00
	2 診 予約	外山 譲二	外山 譲二		外山 譲二	亀田 茂美 (腎)	睡眠時無呼吸 (交代制)	
	3 診 予約	岡島 正明	諸橋 数昭	諸橋 数昭		小原 竜軌	上野 光博	
	4 診 予約	武井 伸一	小野 知巳	古川 真一	武井 伸一 (完全予約制)	合志 聡	武井 伸一 (完全予約制)	
	5 診 予約		糖尿病外来 (大学医・完全予約制)		小川 麻 (腎)	糖尿病外来 (大学医・完全予約制)	糖尿病外来 (大学医・完全予約制)	
	6 診 和漢		織田 聡	藤本 誠		野上 達也		
内科 (午後)	1 診 新患	大学医	大学医	小川 麻	武井 伸一	交代制	13:30～15:00	
	2 診 予約	亀田 茂美 (腎・糖尿病)	睡眠時無呼吸 (交代制)		呼吸器・禁煙・肺癌 (岡島 正明)	睡眠時無呼吸 (大学医 第2・4)		
	3 診 予約		武井 伸一 (完全予約制)		消化器外来 (山崎 英俊)			
	4 診 予約	小野 知巳	小原 竜軌	古川 真一	肝臓外来 (完全予約制)	清水 夏恵 (完全予約制)		
	5 診		上野 光博			睡眠時無呼吸 (交代制)		
	6 診 和漢		織田 聡	藤本 誠		野上 達也		和漢 13:00～15:30
	7 診	PEG交換 (予約制)		PEG交換 (予約制)		PEG交換 (予約制)		
神経内科	1 診	福原 信義(予約)	福原 信義(予約)	鈴木 隆(完全予約制)	福原 信義(予約)	鈴木 隆(予約)	8:30～11:00 ※水曜日は完全予約制 ※土曜日は休診	
	2 診	鈴木 隆(新患)	鈴木 隆(新患)		鈴木 隆(新患)	福原 信義(新患)		
循環器内科	1 診	笹島 充(予約)	笹島 充(予約)	星野 和夫(予約)	吉江 幸司(予約)	笹島 充(予約)	8:30～11:00	
	2 診	吉江 幸司	第1・3・4・5 星野 第2 吉江	笹島 充	笹島 充	星野 和夫		
小児科	1 診	上村 孝則	佐藤 紘一	土谷 修一	柴田 史郎	上村 孝則	9:00～11:00	
	2 診	柴田 史郎	土谷 修一	柴田 史郎	佐藤 紘一	土谷 修一		
小児科 (午後)	健診・予防接種	土谷 修一	佐藤 紘一	柴田 史郎	佐藤 紘一	佐藤 紘一	13:30～14:30	
	一般外来	雅楽川 隆	雅楽川 隆	柴田 史郎			15:00～16:00	
	慢性外来	佐藤 紘一 慢性外来(予約制)	上村 孝則 慢性外来(予約制)	アレルギー外来 (予約制)	上村 孝則 慢性外来(予約制)	土谷 修一 慢性外来(予約制) 上村 孝則 慢性外来(予約制)		
外科	1 診	本間 憲治(予約)	小出 則彦(予約)	藤田 亘浩 (予約・乳腺外来)	本間 憲治(予約)	藤田 亘浩 (予約・乳腺外来)	8:30～10:30 ※第3土曜日は完全予約制	
	2 診	小出 則彦(新患)	宮澤 智徳(新患)	本間 憲治(新患)	宮澤 智徳(新患)	宮澤 智徳(新患) 第3 佐野(予約) 第1・5 藤田(新患)		
脳神経外科	1 診	江塚 勇	荒川 泰明	江塚 勇	荒川 泰明	江塚 勇	9:00～11:00	
	2 診		杉原 崇大		杉原 崇大			
産婦人科	婦人科(1診)	相田 浩	岡田 潤幸	山脇 芳	相田 浩	岡田 潤幸	8:30～11:00	
	産科(2診)	山脇 芳	相田 浩	岡田 潤幸	山脇 芳	相田 浩		
産婦人科 (午後)	1ヶ月健診	岡田 潤幸		山脇 芳			14:00～14:30	
	産婦人科外来	岡田 潤幸	菅谷 進(予約制) (13:30～14:00)			菅谷 進(予約制) (13:30～14:30)	月曜日 14:30～15:30	
	母乳外来				助産師		14:00～16:00	
生殖医療センター	岡田 潤幸	菅谷 進	菅谷 進	菅谷 進	菅谷 進	菅谷 進	9:30～11:00	
生殖医療センター (午後)	菅谷 進	菅谷 進	岡田 潤幸	菅谷 進	菅谷 進		15:00～16:00	
不妊相談 (予約制)		菅谷 進	菅谷 進				17:00～18:00	
耳鼻咽喉科	坪田 雅仁	坪田 雅仁	坪田 雅仁	坪田 雅仁	中川 肇	坪田 雅仁 (予約制)	月～木 9:00～11:00 金 9:00～10:00	
耳鼻咽喉科(午後)			坪田 雅仁				14:30～15:30	
眼科	1 診	佐藤 昭一	佐藤 昭一 (第4は予約制)	佐藤 昭一	佐藤 昭一	佐藤 昭一	8:30～11:00	
	2 診	藤田 和也	藤田 和也 第1・2・3・5 林 篤志 ※① 第4 網膜硝子体(予約制)	藤田 和也 第1・3・4・5 三原 美晴 ※② 第2 斜視・弱視	藤田 和也	藤田 和也		
眼科 (午後)	1 診	検査	藤田 和也(検査)	検査	佐藤 昭一(予約)	佐藤 昭一 (検査・予約制)	金曜日 13:30～15:00	
	2 診		佐藤 昭一(検査)		藤田 和也(予約)	藤田 和也		
整形外科	1 診	松本 峰雄(予約)	松本 峰雄(予約)	松本 峰雄(予約)	松本 峰雄(予約)	松本 峰雄(予約)	(完全予約制)	
	2 診					安田 剛敏(予約)		
皮膚科	1 診	土屋 和夫	土屋 和夫	土屋 和夫	土屋 和夫	土屋 和夫	8:30～10:00	
	2 診							
泌尿器科	里見 定信	里見 定信	渡部 明彦	伊藤 嵩敏	里見 定信	大学医	9:00～11:00	
泌尿器科(午後)		里見 定信(予約)						
歯科口腔外科	桑原 徹 服部 ふみ	桑原 徹 服部 ふみ	桑原 徹 服部 ふみ	桑原 徹 服部 ふみ	桑原 徹 服部 ふみ	桑原 徹 服部 ふみ	8:30～11:00	
歯科口腔外科(午後)	桑原 徹 服部 ふみ	桑原 徹 服部 ふみ	桑原 徹 服部 ふみ	桑原 徹 服部 ふみ	桑原 徹 服部 ふみ		13:30～15:30	

※ 第2・第4土曜日は休診日 ※ 診療時間のくわい内容等は、各科外来にお尋ね下さい。
 (受付時間等について) ※ 午後受付時間 11:45～各科受付終了時間(上記) なお、各外来では安全な診療を確保するため、やむを得ず受付数を制限する場合がございます。
 ※ 緊急手術、緊急検査等が入った場合、上記受付時間より早く受付を終了させていただく場合がございます。
 ※ 小児科の健診・予防接種は午後からとなります。木・金曜日の午後については一般診療は行っておりません。
 ※ 健診・予防接種に関する予約などの電話でのお問い合わせ受付時間 15:00～17:00(休診日を除く)
 ※ 外科:乳がん二次検診については、水曜日・金曜日の乳腺外来での診療となります。
 ※ 外科:乳がん二次検診について、電話予約を受けております。(電話予約受付時間は下記の予約変更受付時間と同様です)
 ※ 生殖医療センターに関する予約などの電話でのお問い合わせ受付時間 13:30～16:00(休診日を除く)
 ※ 眼科:第4火曜日は完全予約制
 ※ 予約日時変更に関する受付時間 13:00～16:00(休診日を除く)

(健康診断) ※ 受付時間 月曜日～金曜日 8:30～10:00 までです。